

治療計画書

療法名

シスプラチン+ビノレルビン

療法

1サイクル 3 週

疾患名 非小細胞肺がん(4サイクル)

注射 内服 放射線	商品名 照射部位	用量(/回)	投与ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28					
		用量(/日)	用法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28						
注射	アロキシ	0.75 mg	点滴	30分																																	
	デキサート	9.9 mg			●																																
	生理食塩液	100 ml																																			
注射	デキサート	6.6 mg	点滴	30分																																	
	生理食塩液	100 ml																																			
注射	生理食塩液	500 ml	点滴	2時間	●																																
	硫酸Mg補正液	8 mEq																																			
注射	YDソリターT3	500 ml	点滴	2時間	●	●	●																														
注射	生理食塩液	50 ml	点滴	15分																	●																
注射	ナベルビン	25 mg/m ²	点滴	5分	●																																
	生理食塩液	50 ml		(全開)																	●																
注射	生理食塩液	100 ml	点滴	30分	●																																
注射	シスプラチン	80 mg/m ²	点滴	2時間	●																																
	生理食塩液	500 ml	全量500mlに調製																																		
注射	YDソリターT3	500 ml	点滴	2時間	●																																
	フロセミド	20 mg			●																																
注射	ソリューゲンF	500 ml	点滴	2時間	●	●	●																														
注射	生理食塩液	200 ml	点滴	1時間																	●																
内服	1 イメント	125 mg	抗癌剤の1時間-1時間半前	●																																	
内服	2 イメント	80 mg	1日1回朝食後		●	●																															
内服	3 デカドロン	8 mg	1日1(-2)回朝(昼)食後		●	●	●	●	(●)																												
内服	4																																				
内服	5																																				
内服	6																																				
内服	7																																				

特記事項

- ・血液毒性に注意する
- ・ナベルビンによる静脈炎に注意する
- ・ナベルビンは起壊死性薬剤であるため、血管外漏出がないことを十分に確認する
- ・投与日の白血球数<2000の場合には投与を延期する

減量規定

薬品名	シスプラチン	ナベルビン	
標準投与量	80 mg/m ²	25 mg/m ²	
1段階減量	G3以上の非血液毒性、 施設基準値上限の1.5倍以上のScr値 の上昇、 G2以上の末梢神経障害	60 mg/m ²	20 mg/m ²